

ビルメンニュース 愛知 vol.441

2026/1

一般社団法人
愛知ビルメンテナンス協会
BMA

Building Maintenance News AICHI

発行・編集

一般社団法人愛知ビルメンテナンス協会 広報・会員増強委員会

E-mail aichibm@lilac.ocn.ne.jp

URL <https://www.aichi-bma.jp>

〒460-0008 名古屋市中区栄2-1-10

伏見フジビル8階

TEL 052-265-7536 / FAX 052-265-7537



・今月の視点・

新年挨拶

一般社団法人愛知ビルメンテナンス協会 会長

吉田 治伸

明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、日ごろから当協会の活動に格別のご理解とご協力をいただき、深く感謝申し上げます。また、関係官庁、関係諸団体の皆様方におかれましては、旧年中、当協会の諸事業に一方ならぬ御支援を賜りましたことに厚く御礼申し上げます。また、昨年5月の役員改選において、引き続き私が会長として選出され、現在3期目を務めさせていただいております。これまでのご支援に感謝申し上げますとともに、今後も更なるご協力を賜りますよう、この場を借りて改めてお願ひ申し上げます。

昨年の協会活動を振り返りますと、各種研修会・講習会やセミナー、労働安全衛生大会や新年賀詞交歓会、ソフトボール大会など、予定していた事業を概ね順調に実施できました。特に、能登半島地震被災地の石川県協会の会長にご講演いただいた災害支援セミナー、協会初めての試みである新入会員交流会は貴重な機会であったと思います。いずれも、皆様方のご理解・ご協力のお蔭であり、本年も引き続き、より充実した事業を展開してまいりたいと考えております。

さて、政府は、物価上昇を上回る賃上げを目指し、国を挙げて各種施策を進めており、最低賃金も毎年過去最高の引上げとなっています。このような状況の中、労務費を適切に価格に転嫁することは、ビルメンテナンス業界の最大の課題の一つであり、厚生労働省が昨年9月に改正した「ビルメンテナンス業務の発注関連事務の運用に関するガイドライン」及び昨年10月に公表した「ビルメンテナンス業務の発注事務に関するマニュアル等」においても、労務費等の上昇に伴う価格転嫁への対応が具体的に明記されたところであります。協会といたしましては、官公庁の入札改善に向けた働きかけ

や会員の皆様への情報提供に努めてまいりますので、会員の皆様におかれましては、発注者との価格交渉等を積極的に行っていただきたいと存じます。

一方、ビルメンテナンス分野の技術面をみると、各種ロボットの開発、IT化、DXは着実に進展しております。業界としても、これらの技術の進歩に適切に対応し、業務の適正化・効率化を図っていくことが必要であると思います。特に、今後は、建築物の企画・設計段階から施工・メンテナンスなどの維持管理段階に至るまでの一連の流れを一元管理することが可能なツールである「BIM」(Building Information Modeling)が、官公庁やゼネコンを中心に広がっていくものと予想されますので、我々としてもその動向を注視して的確に対応していきたいと考えております。

なお、当協会といたしましては、このような新しい技術への対応を進めていくため、昨年5月に技術開発委員会を新たに立ち上げ、会員の皆様への情報提供等を行っていきたいと考えておりますので、申し添えます。

また、本年9月から10月にかけて、愛知・名古屋でアジア競技大会・アジアパラ競技大会が開催されます。当業界に依頼される分野は、港のコンテナハウスのベッドメイク等限られた仕事になるようでございますが、大会の円滑な運営等に積極的に協力していきたいと思います。

このほかにも、業界や協会を巡る課題はいろいろとありますが、本年も、会員の皆様方のお役に立てるよう、協会事業及び協会活動の充実・強化に努めてまいります。皆様方におかれましては、当協会に対し、更なるご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びにあたりまして、本年が皆様にとって素晴らしい一年となりますことを心よりお祈り申し上げます。



新春を迎えて

愛知県知事
大村 秀章



あけましておめでとうございます。

新たな年が、県民の皆様にとりまして素晴らしい1年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

昨年7月、ついに、世界トップレベルのグローバルアリーナ「IGアリーナ」がグランドオープンを迎えた。

また、昨年は、「ジブリパーク」が開園から3年を、「STATION Ai」がグランドオープンから1周年を迎えたほか、テクノロジーの祭典「TechGALA Japan 2025」、愛知万博20周年記念事業「愛・地球博20祭」、3年に1度の国際芸術祭「あいち2025」を開催するなど、国内外から多くの人が愛知を訪れ、賑わいと笑顔に溢れた1年となりました。

「ジブリパーク」や「STATION Ai」を始め、これまで積み上げてきた愛知の力と、「IGアリーナ」など新たに加わった力を原動力として、世界と大交流しながらダイバーシティを生み出し、愛知の更なる飛躍に繋げまいります。

さて、今年は、9月にアジア最大の平和とスポーツの祭典「第20回アジア競技大会」が、10月にはアジア最大の障がい者の国際総合スポーツ大会「第5回アジアパラ競技大会」が、いよいよ開幕を迎えます。両大会は、アジア各国・地域との交流を深めるとともに、愛知・名古屋の魅力を世界に発信する絶好の機会でもあります。県民の皆様と一緒に、両大会を大いに盛り上げ、愛知を更に元気にしてまいりたいと思いますので、一層のご支援をよろしくお願い申し上げます。

2027年の「アジア開発銀行年次総会」、2028年の「技能五輪国際大会」など、今後も、愛知を元気にし、日本を元気にするビッグプロジェクトが目白押しです。

目まぐるしく変化する世界の情勢に的確に対応しながら、これらのプロジェクトを着実に進め、日本の成長を牽引してまいります。

もちろん、こうした取組とあわせ、喫緊の課題である人口減少・少子化対策を始め、社会基盤整備や農林水産業の振興、教育、女性の活躍、医療・福祉、感染症対策、環境、雇用、多文化共生、防災・交通安全、東三河地域の振興など、県民の皆様の生活と社会福祉の向上、次代の愛知を担う「人づくり」にも全力を注いでまいります。

引き続き、「日本一元気なあいち」、県民の皆様すべてが豊かさを実感できる「日本一住みやすい愛知」、すべての人が輝き、未来へ輝く「進化する愛知」の実現を目指し、全力で取り組んでまいりますので、一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

2026年元旦

新年を迎えて

名古屋市長
広沢 一郎



明けましておめでとうございます。一般社団法人愛知ビルメンテナンス協会の皆様には健やかに新春をお迎えになられたこと、心よりお慶び申し上げます。

さて、今年はいよいよ9月にアジア競技大会が、10月にアジアパラ競技大会が、この愛知・名古屋で開催されます。両大会は本市がこれまでに経験したことのない規模の国際総合スポーツ大会です。市民の皆様と一緒に大会を盛り上げ、最高の舞台をつくり上げるため、愛知県や組織委員会と力を合わせ、開催に向けた準備を全力で進めてまいります。

4月にはメイン会場である名古屋市瑞穂公園陸上競技場がオープンいたします。大会を通じて生まれるレガシーを様々な分野に活かし、両大会を開催することを、必ずや市民の皆様に誇りに思っていただけるよう、しっかりと取り組んでまいります。

両大会の開催と並行して、本市の魅力向上や地域の活性化、そして国際的な存在感を高める重要な取組みも控えています。

5月には「第34回アジア消防長協会総会」を開催し、本市の消防力と国際的な連携体制の強化を図ってまいります。さらに、2027年には「第60回アジア開発銀行年次総会」が予定されており、アジア各国との結びつきをより深める機会となるよう、開催に向けて取り組んでまいります。

また、今年は豊臣秀吉・秀長兄弟を描く大河ドラマ「豊臣兄弟!」が放送されます。この機会を活かし、兄弟の生誕地である中村区の中村公園にオープンいたします「豊臣兄弟! 名古屋中村 大河ドラマ館」を中心とする誘客促進の取組みを進め、名古屋の魅力を全国に発信してまいります。

加えて、2月には名古屋駅一帯において、新たな路面公共交通システムSRTの運行を開始いたします。SRTの導入により、沿道が持つまちの価値を高め、新しい都心風景を創出してまいります。

本市には高齢化の進展に伴う福祉・医療体制の強化、子育て支援の充実など行政課題も山積しています。私は、これらの課題を一つひとつ丁寧に解決し、市民の皆様お一人お一人に「豊かで楽しい名古屋」を実感していただけるよう、引き続き全力で取り組んでまいります。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

令和8年元旦

新春のご挨拶

愛知労働局長
小林 洋子



新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

令和8年の年頭に当たり、愛知労働局の行政運営に対する皆様の日頃からのご理解とご協力に改めて御礼申し上げますとともに、今年一年の所信の一端を述べさせていただきます。

愛知の労働行政を取り巻く情勢ですが、令和7年10月の有効求人倍率(季節調整値)は1.23倍となっています。求人者からハローワークに人手不足といった声が相変わらず届いており、求人が求職を上回って推移していることから、基調として改善の動きは継続していますが、物価上昇等が雇用に与える影響について幅広い産業の動向把握に努めていきたいと考えております。

愛知労働局では令和7年度の重点課題として、「最低賃金・賃金の引上げに向けた支援、非正規雇用労働者への支援」、「人材確保支援、リ・スクリーニングの推進」及び「多様な人材の活躍促進と職場環境改善に向けた取組」を3つの柱として掲げ、施策に取り組んでおります。

「最低賃金・賃金の引上げに向けた支援」については、昨年10月18日より、愛知県最低賃金は過去最大63円引上げの時間額1,140円となりました。物価上昇を上回る持続的な賃上げの定着に向け、引き続き、賃上げしやすい環境整備に取り組んでまいります。

なかでも、中小企業がニーズに沿った支援策を十分に活用できるよう、厚生労働省だけでなく中小企業庁の各種助成金等を盛り込み、労務費の価格転嫁指針とあわせてまとめた愛知局版「賃上げ」支援助成金パッケージの周知・利用勧奨を行ってまいります。

次にビルメンテナンス業における労働災害の動向を見ますと、死者者数は前年同期と同じ1人となりましたが、休業4日以上の死傷者数では速報値で126人と前年同期比10人の減少となりました。この結果は、貴協会及び会員の皆様の災害防止に向けた弛まぬ努力の賜物であり、厚く御礼申し上げます。

しかし、全体件数では減少していますが、転倒災害の発生割合が突出して多い状況が続いていることから、貴協会及び会員の皆様におかれましては転倒災害の防止により一層のご協力ををお願いいたします。

安全で健康に働くことができる環境づくりについては、引き続き、長時間労働の抑制及び基本的労働条件の枠組みや管理体制の確立を図るため、監督指導の徹底を図るとともに、安全衛生管理を経営課題として捉え、リスクアセスメントのプロセスを通じて、安全のみならず、生産性や品質、環境などの向上を一体的に管理する「安全経営あいち[®]」を推進してまいります。

結びに、本年も多様な課題に適切に対応していく所存ですので、皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、本年が皆様にとってより良い年になるよう祈念いたしまして、年頭のご挨拶といたします。

新年を迎えて

愛知県保健医療局長
長谷川 勢子



新年あけましておめでとうございます。

2026年の新春を健やかにお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

一般社団法人愛知ビルメンテナンス協会の皆様におかれましては、日頃から本県の保健医療行政の推進に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

本年は「愛知・名古屋アジア・アジア競技大会」が開催されます。国内外から多数の大会関係者や観客の来訪が見込まれており、不特定多数の人が利用する建築物については、より一層衛生的で快適な環境の確保が求められています。

加えて、本大会では、持続可能な開発目標(SDGs)の達成に向けた取組の1つとして、多くの競技会場や宿泊施設は、既存の施設を活用することとされています。

これらの施設は、利用者の増加及び仮設整備等に伴う維持管理の見直しが必要な場合もあり、建築物衛生に関する専門的な知識・技術を持つ貴協会の皆様が、重要な役割を担うものと大いに期待しております。

また、本県におきましては、内閣府からSDGs未来都市に選定され「暮らし・経済・環境が調和した輝くあいち」の実現に向けて、全庁を挙げてSDGsの達成に向けた取組を推進しているところです。貴協会の皆様におかれましても、人や環境に優しい建築物の維持管理や省エネ対策等に、引き続きご尽力いただきますようお願い申し上げます。

さて、本年2月5日(木)に、名古屋市教育センター(熱田区)において、貴協会を始めとする建築物衛生関係6団体との共催により「第38回愛知県建築物環境衛生管理研究集会」を開催いたします。

建築物環境衛生維持管理要領において、総合的有害生物管理(IPM)の理念が導入されてから20年近く経過し、その理念が普及・定着する一方で、新たな課題も生まれています。

このような中、本会の特別講演では、一般財団法人日本環境衛生センター環境生物・住環境部の橋本部長をお招きして、建築物におけるねずみ衛生害虫IPMの動向についてご講演をいただきます。

会員の皆様方におかれましては、建築物における衛生的環境の確保について、理解を深めていただく良い機会でありますので、是非ともご参加くださいますようご案内申し上げます。

最後に、貴協会の益々のご発展並びに本年の皆様のご多幸とご健勝を心より祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

本年もよろしくお願ひします。



副会長
水藤 総人



副会長
服部 弘司



副会長
本多 誠之



理事
田中 宏



理事
山口 義浩



理事
勝野 英雄



理事
池口 茂



理事
田中 裕二



理事
長谷 明彦



理事
福岡 輝道



理事
酒井 秀京



監事
今村 充孝



監事
加藤 義利



監事
中村 壮利

【設備管理講習会(施設見学会)

設備管理委員会

2025年12月11日(木)、名古屋市昭和区・鶴舞にあるSTATION Aiにおいて、2部制にて計38名の参加者を得て設備管理講習会(施設見学会)を開催しました。

STATION Aiは、日本最大規模のオープンイノベーション拠点として2024年10月1日に開業しました。地上7階建ての各フロアはスロープでつながる構造で、「STATION Ai」に所属する会員のみが利用できるオフィススペースの「会員専用ゾーン」と、飲食店やイベントスペース、宿泊施設などの誰でも利用できる「一般開放ゾーン」で構成されています。



前半はSTATION Ai(株)のガイドツアーにて事業概要などの説明を受けた後、普段は入ることができない会員専用ゾーンを中心見学しました。後半は施設の設備管理を行っている(株)アサヒファシリティーズのご協力を得て、各種設備や防災センターを見学しました。



長時間となりましたが、参加された皆さんは、見学中に多くの質問をされるなど、大変有意義な時間となりました。設備管理委員会では、今後もこのような見学会を始め、設備管理に関する講習会等を積極的に開催していくたいと考えていますので、是非ご参加ください。



【愛知ビルメンテナンス協会青年部研修事業レポート】

青年部事業委員会 委員 喬田 伊織(株三清社)

2025年11月28日(金)に事業委員会企画事業の「そなエリア東京見学会」が開催され青年部会員17名が参加をしました。



そなエリア東京は、大地震発生後72時間を生き抜くための知恵を学ぶ施設ではじめに地震で被災した街並みがリアルに再現されたエリアで参加者全員がタブレットをそれぞれ異なった内容の問題に答えながら、被災時の状況を疑似体験する「東京直下72hツアー」に参加しました。



このツアーでは、タブレットで問題に答える体験以外にも参加者全員でAとBの回答にそれぞれ分かれる問題もあり、そこでは予想外に答えが分かれるような問題もあり、答えを間違えることで現状の知識では災害時に誤った判断をしてしまうのだと痛感し、改めて災害に備えて知識を得ておくことの大切さを学びました。

ツアー終了後は、「防災学習ゾーン」を自由に見学することができ、非常時の持ち出し袋の中身の展示や家具転倒防止の研究コーナー等があり、実



用的な学習が出来ました。そなエリア東京は、一般的な展示施設とは異なり、「災害の街を歩く」というリアルな体験を通じて防災を学ぶという点が印象的で、説明を聞くだけでなく自分で考えどう行動するかを考えるとても良い機会となります。

「そなエリア東京見学会」を通して備えることの大切さと災害時の行動について深く学ぶことができ、防災対策の見直しをする必要性を強く感じました。今回の見学ツアーの開催について、



準備から実行まで手配をしていただいた関係各位、事務局の皆様に感謝を申し上げます。誠にありがとうございました。

愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会における警備業務に関する説明会

12月19日(金)13時から、大成研修センター4階研修室において「愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会における警備業務に関する説明会」を開催しました。

11社14名が参加し、吉田会長の挨拶の後、コニックス(株)セキュリティ事業部から大会の概要、現時点で想定される警備業務等についての説明がありました。



年末の安全なまちづくり特別啓発活動

12月16日(火)17時から、愛知県安全なまちづくり推進協議会による「年末の安全なまちづくり特別啓発活動」の出発式が名古屋市中区役所ホールで開催され、同協議会の構成員である当協会から事務局職員が参加しました。出発式では、大村秀章愛知県知事らによるトークショーにより、多発している警察官を装った電話詐欺への注意(大村知事とSKE48の浅井裕華さん、中坂美祐さん)と、取締りが強化される自転車の安全走行(杉野みどり名古屋市副市長と名古屋ダイヤモンドルフィンズ(Bリーグ)の佐藤琢磨選手)の呼びかけが行われました。



第19回ビルメンテナンスこども絵画コンクール入賞作品

「未来のおそうじ／まちで見つけたビルメンテナンス」をテーマに実施された第19回ビルメンテナンスこども絵画コンクール(全国協会主催・各地区協会共催)における、全国協会審査の入賞作品及び愛知協会審査(審査結果は12月号掲載)の入賞作品の一部を紹介します。

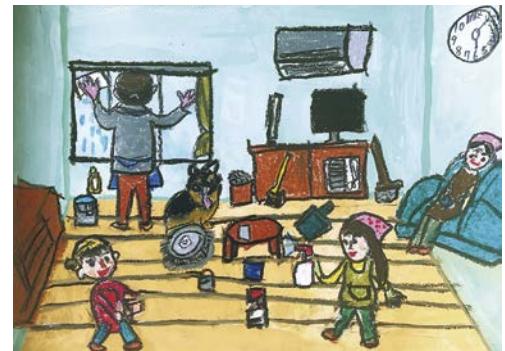
<全国協会審査入賞作品>(愛知県からの応募作品)

全国からの応募作品4,469点から26点(大臣賞3点、金賞23点)が入賞し、そのうち愛知県からの応募作品2点が金賞に選ばされました。入賞者の皆様、おめでとうございます。



金賞(審査員賞)

「雨の日はねこちゃんもおそうじおてつだい」
永吉 琴葉さん(だれでもアーティストクラブ1年生)



金賞(全国協会長賞)

「家族の一大イベント、楽しい大掃除!」
榎原 柳太さん(だれでもアーティストクラブ5年生)

<愛知協会審査入賞作品>



金賞

「高いビルのおかげで綺麗になる宇宙」
上杉 舞弦さん(個人2年生)



金賞

「お庭に住む、お掃除ロボットてんとくん」
木村 こころさん(だれでもアーティストクラブ5年生)



会長特別賞

「なかよし姉妹おそうじタイム!」
ホアンゴック ハビさん(だれでもアーティストクラブ1年生)

訂正

2025年12月号の「第19回ビルメンテナンスこども絵画コンクール愛知協会表彰審査会」の記事中、「沢田晴乃輔さん」とあるのは「沢田晴之輔さん」の誤りでした。お詫びいたします。

ビルクリーニング研修会 開催のお知らせ

ビルクリーニング研修会を以下のとおり開催いたしますので、会員の皆様に広くご参加いただきたく、ご案内申し上げます。

日 時:2026年2月13日(金)13時30分~16時30分

場 所:大成研修センター(名古屋市千種区今池4-3-23 大成今池ビル)

内 容:(1)ビルクリーニングにおける化学物質リスクアセスメント

講師:愛知労働局 労働基準部 健康課 労働基準監督官

向 貴久 氏

(2)ロボットの技術紹介と費用対効果の考え方

講師:ケルヒャージャパン株式会社 中村 壮利 氏

申 込:2026年1月23日(金)までに当協会事務局へお申込みください。

※詳細は当協会のホームページをご確認ください。

<https://www.aichi-bma.jp/session/new.html#7>



技術開発セミナー 開催のお知らせ

本年度発足した技術開発委員会の取組として、技術開発セミナーを以下のとおり開催いたしますので、ご案内申し上げます。

日 時:2026年3月10日(火)13時30分~15時00分

場 所:大成研修センター(名古屋市千種区今池4-3-23 大成今池ビル)

※Zoomによる参加も可能です。

内 容:(清掃ロボット導入への新しい導入サポートのご案内)

講師:株式会社アイリストボティクス 神田 光太郎 氏

申 込:2026年2月10日(火)までに当協会事務局へお申込みください。

※詳細は当協会のホームページをご確認ください。

<https://www.aichi-bma.jp/session/new.html#3>



第38回愛知県建築物環境衛生管理研究集会 開催のお知らせ

当協会ほか関係団体及び関係自治体の共催により、第38回愛知県建築物環境衛生管理研究集会が以下のとおり開催されますので、ご案内申し上げます。

日 時:2026年2月5日(木)13時00分~16時30分

場 所:名古屋市教育センター講堂(名古屋市熱田区神宮3-6-14)

※ご参加にあたり事前申し込みは不要です。当日会場までお越しください。

※詳細は当協会のホームページをご確認ください。

<https://www.aichi-bma.jp/topics/index.html#post-66>



【お知らせ】2026年度定時総会の日程について

2026年度の定時総会について、以下のとおり予定しております。新年度になりましたら、改めてご案内させていただきますので、ご予定入れておいてくださいようお願いします。

日 時:2026年5月19日(火)14時30分~

場 所:愛知芸術文化センター 12階 アートスペースA

(名古屋市東区東桜一丁目13番2号)

【お知らせ】2026年度研修旅行の日程について

2026年度の研修旅行について、以下のとおり予定しております。詳細が決まりましたら、改めてご案内させていただきますので、よろしくお願ひいたします。

日 時:2026年6月9日(火)~10日(水)(1泊2日)

行 先:未定(後日案内)

2024年度 労働安全衛生優秀作品

ポスターの部〔優秀賞〕



大成株式会社 石田 敬治さん

標語の部〔優秀賞〕

〔業務災害〕

「危険だと! 感じたことは即改善
仲間を守る 安全職場」

コニックス株式会社 松尾 孝司さん

〔業務災害〕

「安全は
予知と声掛け 二刀流」

ジェイアール東海総合ビルメンテナンス株式会社
棚瀬 秀之 さん

〔通勤災害〕

「事故を呼ぶ
スマホを見つめる 狹い視野」

株式会社東海ダイケンビルサービス
増山 研 さん

〔その他〕

「話しアイ 助けアイ わかちアイ
三つの愛で和気藹々」

ユタコロジー株式会社 酒井 早苗 さん

■2025年度労働安全衛生大会の開催について

当協会では労働災害の防止と労働安全衛生の徹底と向上を図るために、各種事業を展開しており、今年もその一環として下記のとおり労働安全衛生大会を開催いたします。労務・安全衛生ご担当者様をはじめ、多くの皆様にご出席いただきますようご案内申し上げます。

日 時:2026年2月18日(水)13時30分~15時30分

場 所:愛知芸術文化センター 12階 アートスペースA(名古屋市東区東桜一丁目13番2号)

詳細は当協会のホームページをご確認ください。

<https://www.aichi-bma.jp/news/news2025b.html#post-685>



■ 理事会・各種委員会

◆第9回 理事会

開催日時	2025年12月17日 (水) 16時00分～
開催場所	協会事務局 会議室
出席者	吉田会長はじめ13名の出席を得て、吉田会長が議長となり審議を行った。
審議事項	<ul style="list-style-type: none"> ・会員の入会について ・給与規程の一部改正について ・中部北陸地区本部における災害時の相互応援に関する協定書の締結について ・2026年新年賀詞交換会の運営について
報告事項	賛助会員の退会/委員会報告/全協報告/地区本部報告/事務局報告

◆第2回 労務管理委員会

開催日時	2025年12月19日 (金) 15時00分～
開催場所	協会事務局 会議室
出席者	田中裕二委員長はじめ11名の出席を得て以下について協議
協議事項	<ul style="list-style-type: none"> ・労働安全衛生大会の運営について ・職長・安全衛生責任者教育について ・労働安全衛生作品の副賞・参加賞について ・労働安全衛生作品の審査について

◆第2回 品質向上特別委員会ワーキンググループ会議

開催日時	2025年12月24日 (水) 10時00分～
開催場所	協会事務局 会議室[Zoom併用]
出席者	水藤委員長はじめ8名

会員の動き

2026年1月1日現在会員数
普通会員 141社 賛助会員 20社

年月	会員名	異動・変更事項
2025.12	株池野秀三郎商店	退会

2026年2月の予定

如月

2月5日(木)	愛知県建築物環境衛生管理研究集会[名古屋市教育センター]
2月6日(金)	設備管理委員会[協会事務局]
2月13日(金)	ビルクリーニング研修会[大成研修センター]
2月18日(水)	理事会・労働安全衛生大会[愛知芸術文化センター]
2月21日(土)	第5回ボウリング大会[ディグワールド名古屋]
2月26日(木)	清掃作業従事者研修指導者講習会(再講習)[名古屋港湾会館]

検定・講習等申込期日 ※詳細は実施団体ホームページでご確認ください。

名 称	検定・講習等	開催日程	申込期日
感染制御衛生管理士(ICCC)認定講習会 〔全国協会〕	学科講習(オンライン):2026年2月2日(月)～2026年2月23日(月) 実技講習(集合形式):2026年4月24日(金)[名古屋会場(大成研修センター)]	～2026年1月16日(金)	
清掃作業従事者研修指導者講習会(再講習) 〔当協会・名古屋港湾会館〕	2026年2月26日(木)	～2026年2月5日(木)	
2025年度第9回清掃作業監督者講習(新規) 〔全国協会オンライン講習〕	2026年3月10日(火)～2026年3月31日(火)	2026年2月1日(日)～ 2026年2月13日(金)	
2025年度第9回清掃作業監督者講習(再講習) 〔全国協会オンライン講習〕	2026年3月10日(火)～2026年4月20日(月)	2026年2月1日(日)～ 2026年2月13日(金)	

第5回ボウリング大会を開催します



会員各社社員の健康づくりと親睦を図るために、ボウリング大会を開催いたします。ふるってご参加くださいま
すようお願い申し上げます。

日時:2026年2月21日(土)10時00分～12時30分 場所:ディグワールド名古屋(名古屋市中川区松重町4-35)

ゲーム終了後、懇親会をかねた表彰式を行います。(軽食付き)

※詳細は当協会のホームページをご確認ください。 <https://www.aichi-bma.jp/news/index.html#post-674>



賛助会コーナー

Dual Brush-Scrubber
CORDLESS

AS-180Li
アップライト型 自動床洗浄機

日常洗浄やスポット洗浄など様々なシーンで使える!
コンパクト自動床洗浄機



Clean Innovation Company
ペンギンックス株式会社

本社・工場 大阪市東成区東中本 3-10-14 (〒537-0021) TEL06(6973)9131
名古屋支店 名古屋市瑞穂区苗代町 26-16 (〒467-0841) TEL052(824)1711

事務局だより

明けましておめでとうございます。本年
もよろしくお願い申し上げます。

紙面でもお伝えしたとおり、12月の施設
見学会でSTATION Aiを訪問しました。
いろいろな企業が入っていましたが、机の
上に紙の資料はなく、パソコンだけで仕事
をしているところがほとんどでした。今どき
は当たり前なのかもしれません、日頃か
ら紙に埋もれて紙頬みで仕事をしている
身としては、ちょっとした異世界に迷い込
んだような錯覚を覚えました。